

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公表番号】特表2004-520862(P2004-520862A)

【公表日】平成16年7月15日(2004.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2004-027

【出願番号】特願2002-520682(P2002-520682)

【国際特許分類第7版】

A 4 7 L 13/16

A 4 7 L 13/17

A 4 7 L 13/24

D 0 3 D 27/00

D 0 4 B 21/02

D 0 6 M 15/507

【F I】

A 4 7 L	13/16	A
---------	-------	---

A 4 7 L	13/16	C
---------	-------	---

A 4 7 L	13/17	A
---------	-------	---

A 4 7 L	13/24	A
---------	-------	---

D 0 3 D	27/00	A
---------	-------	---

D 0 4 B	21/02	
---------	-------	--

D 0 6 M	15/507	Z
---------	--------	---

【手続補正書】

【提出日】平成15年5月1日(2003.5.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の織物の複数の長く延びているフィンガー、及び前記長く延びているフィンガーの中央部分の周囲を包む第2の織物のバンドとを備え、前記長く延びているフィンガーと前記バンドは、複数の間隔の開いた縫い目ラインによって接続され、前記第1の織物は、第1の側と第2の側を有し、前記第1の側はそこから延びる複数の第1のパイル糸を有し、前記第2の側はそこから延びる複数の第2のパイル糸を有するモップヘッド。

【請求項2】

前記第1の織物の第1の側から派生する前記第1のパイル糸は、前記第1の織物を通って、前記第1の織物の第2の側から現われ、前記第1の織物の第2の側から派生する前記第2のパイル糸は、前記第1の織物を通って、前記第1の織物の第1の側から現われる請求項1に記載のモップヘッド。